



ハンガリー政府観光局 ニュース 2006 年 11 月 10 日 No. 95

11 月 11 日は新酒解禁日

ハンガリーのヌーボー、いわゆるその年の新酒の解禁日は 11 月 11 日、「聖マルトンの日」です。

この解禁日の由来は次のようなものだそうです。

ハンガリー出身で当時のローマ帝国軍の将校であったマルトンは、のちにキリスト教に改宗、修道士となります。後年渡ったフランスで人望を集め、ついには司教に推されます。

ところが、謙虚なマルトンは「私のような者にはとても務まりません」と断り、ガチョウ小屋に身を隠します。しかし、入ってきたマルトンに驚いたガチョウたちがけたたましく鳴きだしたために信者たちに発見され、とうとう司教にならざるを得ませんでした。一説では、ガチョウはわざと鳴き、信者たちにマルトンの居場所を教えたのだともいわれています。

マルトンが司教となったときの宴では、ガチョウ料理が出されました。言い伝えでは、この日に新酒を飲み、ガチョウの料理を食べれば、それからの一年間、食べるものと飲むものには苦労しない、と言われたそうです。

農業国ハンガリーならではの、豊かな文化の象徴ともいえるお話です。今年は、ガチョウのレバー、すなわち三大珍味の一つハンガリー名産の「フォアグラ」をおつまみに、セント・マルトンの新酒を飲んで、これから迎える冬と、新しい一年に備えてみませんか？



ワインの眠るセラー

機内持ち込み手荷物の制限

去る 11 月 6 日より、EU の規制に伴い機内持ち込み手荷物の制限が強化されています。

日本からブダペストへ行かれるお客様で、EU 加盟国の空港で乗り継ぎする場合は、液体・ジェル・ペーストなどの液体類は 100 ミリリットルまでのものを合計 3 つまで、透明な袋に入れた上で機内に持ち込むことが可能です。それ以外の液体類は、乗り継ぎ時に没収されますのでご注意ください。日本出国時に免税店で購入された、アルコール飲料なども対象となりま



す。

一方、ブダペスト空港の免税品店などで購入した液体類は、シールされた袋を開けない限り、EUの乗り継ぎ空港から持ち出すことが可能です。

また、保安検査ではコートや上着を脱いで検査を受ける必要があり、カメラやノートパソコンなどもバッグから出して検査を受けます。そのため、保安検査に時間がかかることが予想されますので、早めに空港に到着し、チェックインされることをお勧めします。

ブダペスト クリスマス マーケット

たびたびお伝えしているブダペスト クリスマス マーケットは、今年からその期間を年明けの1月1日まで延長し、クリスマスから年末年始までお楽しみいただけるようになりました。

民俗音楽やダンスなど150ものプログラムが用意されており、週日は15時から、週末は11時からご覧いただくことができます。マーケットの営業時間は10時から19時までです。



ブダペスト クリスマス マーケット